

一般国道253号・赤倉大橋リニューアル工事 かわら版 No.1

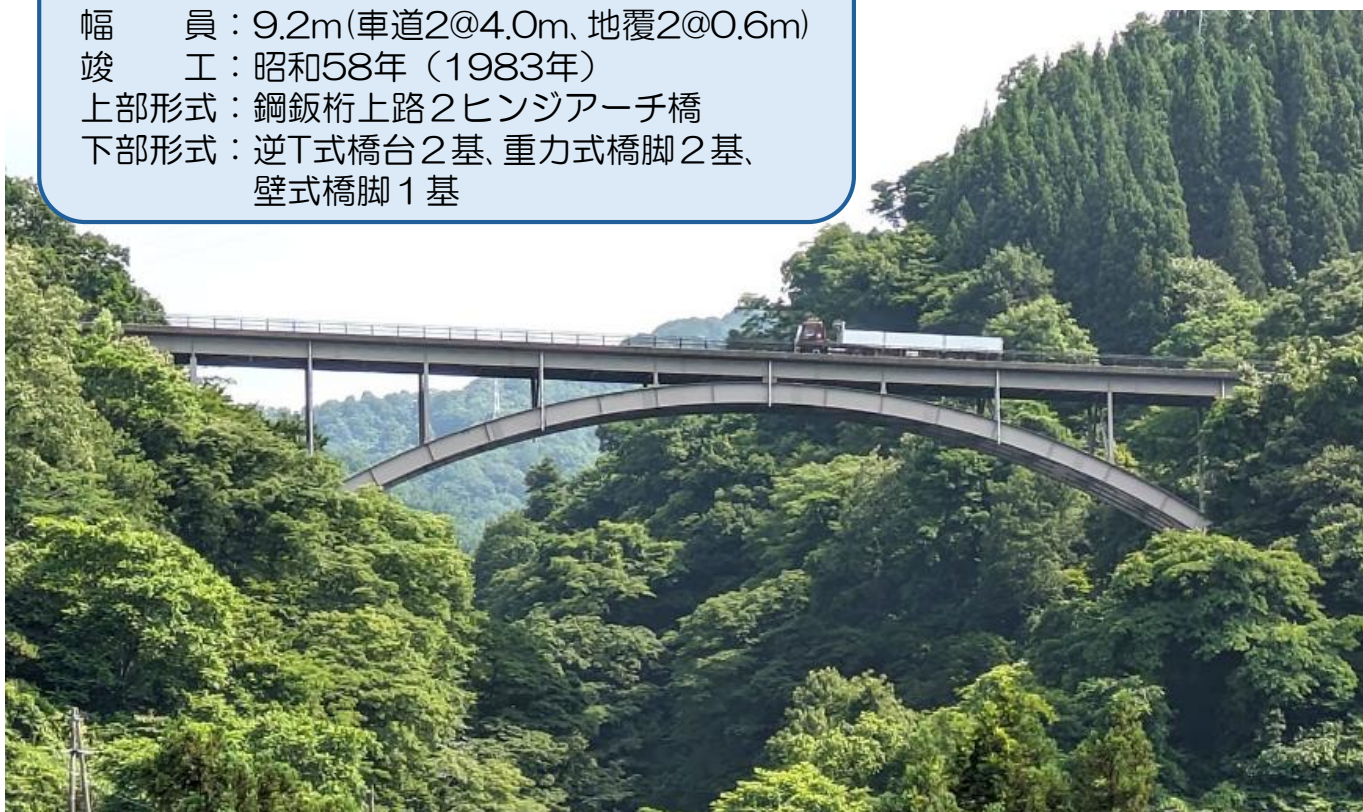
令和8年6月

一般国道253号・赤倉大橋の老朽化に伴うリニューアル工事について、老朽化の状況及び工事の進捗状況をお知らせしていきます。

工事期間中、皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

■ 赤倉大橋の概要 ■

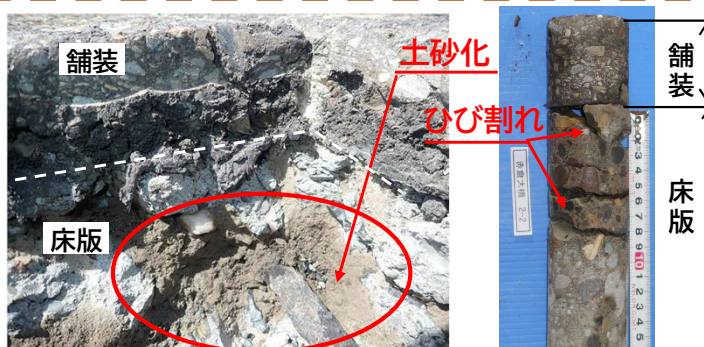
橋 長：145.0m
幅 員：9.2m(車道2@4.0m、地覆2@0.6m)
竣 工：昭和58年（1983年）
上部形式：鋼鈑桁上路2ヒンジアーチ橋
下部形式：逆T式橋台2基、重力式橋脚2基、
壁式橋脚1基



■ 老朽化の状況 ■

▷車の荷重を直接支える床版に「ひび割れ」「土砂化」「鉄筋腐食」の損傷が発生

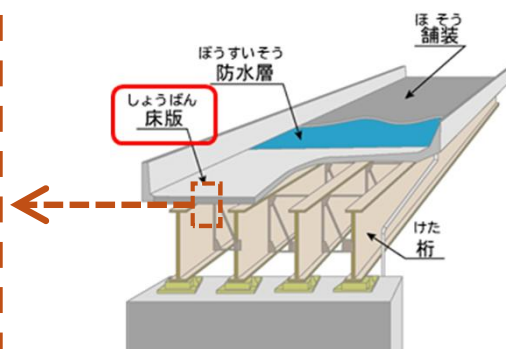
- 【損傷の原因】
- ・大型車の通行が多く、頻繁に通ることによる床板の疲労
 - ・冬期間のスリップ防止のため散布する凍結防止剤による塩害



床版の断面状況

床版から切り出した
柱状試料

老朽化調査時の床版の損傷写真



■工事の内容■

- ▷ 損傷した床版をより耐久性の高いプレキャストPC床板※に取替えます。
- ▷ 令和8年5月11日から令和8年12月31日(予定)の間、終日全面通行止めによる短期間集中工事を行います。
- ※床版を工場製作することにより、耐久性が優れ、現地作業期間が短縮化されます。

■進捗状況■



- ・ 床版取替工事のための足場を設置しています。



- ・ 舗装版を削り取る切削機により、舗装を剥いていきます。



- ・ 床版の表面に多数の土砂化や腐食した鉄筋が確認されました。



- ・ 床版を部分的にカッターで切断し、床版を撤去する準備をしています。